

## 第1095回教育委員会会議録

1 日 時 平成31年3月13日(水) 午後3時00分～午後4時55分

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 東村教育長 吉井委員 西野委員 南部委員 原委員 山本委員  
松田教育振興監 佐々木学校教育幹 片柳教育政策課長  
巢守学校振興課長 清川高校教育課長 中森課長(高校学力向上)  
浦井義務教育課長 清水生涯学習・文化財課長

### 4 議 題

日程第1 第49号議案 福井県指定文化財の指定について

日程第2 第50号議案 福井県教育委員会行政組織規則等の一部改正について

日程第3 第51号議案 福井県奨学育英基金管理規則の一部改正について

日程第4 第52号議案 平成30年度漢字指導者の認定について

日程第5 第53号議案 平成31年4月1日付け教育庁および学校以外の教育機関  
の管理職の人事異動について

日程第6 第54号議案 平成31年度公立小中学校校長・教頭および県立学校校長・  
教頭の人事異動について

### 5 審議事項

(1) 開会宣告 午後3時00分

(2) 会議録署名人の指名 原委員 山本委員

(3) 議事要録

教育長 本日の日程第4 第52号議案から日程第6 第54号議案、協議報告事項の  
2と3については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開とする旨発  
議

—————当該議案を非公開と決する—————

教育政策課長 池田中の事案について、検察から2月27日に不起訴の処分が出たが、告訴  
していた団体から検察審査会に異議申し立てがあった。

検察審査会は裁判所の所管であるが、ここで検察の不起訴が相当であるか  
どうか審査をしていくことになる。県教育委員会としては、検察の捜査によ  
って新たな事実が出てくるかもしれないので、その状況を見ていた。今回、

一旦は検察で不起訴相当の処分は出たが、異議申し立てによって審査が継続されると云う事で、教育委員会としては引き続き状況を見ていきたいと考えている。

教育長 日程第1、第49号議案を議題

生涯学習・文化財課長 資料に基づき説明

南部委員 花野谷古墳群の出土品について、1万点を超える副葬品が出土したとあるが、どこに保管しているのか。

生涯学習・文化財課長 旧至民中学校の校舎にある福井市の文化財保護センターで所有している。花野谷古墳は昔の自治研修所の近くにあり、そこから出土したものである。

教育長 第49号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

教育長 日程第2、第50号議案を議題

教育政策課長 資料に基づき説明

教育長 第50号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

教育長 日程第3、第51号議案を議題

教育政策課長 資料に基づき説明

教育長 2年留学1名、1年留学3名というのは、定員として決まっているのか。

教育政策課長 1年留学に関しては、留学したい国を個人で調整することができ、例年2～3名が留学している。2年留学については、UWCの入学試験に合格した人に対する支援という形をとっているが、合格者は毎年一人程度である。次年度以降では、UWCへの留学希望者が3名ほどいたが、来年度も合格者は一人であり、UWCのアルメニア校に行くことが内定している。

UWCでは、高校卒業程度の資格であるバカロレア資格を取得することができ、現地のUWCの学校を卒業することになる。卒業後は、日本に戻ってきても良いし、海外の学校に進学することもできる。

教育長 資金の原資は何か。

教育政策課長 ふるさと納税からである。この目的のために別枠で設定している。海外留学のためのものとして、育英基金の中に別枠がある。

教育長 現在の残高はどのくらいあるのか。

教育政策課長 今年度いただいているもので、約1,500万円である。過去の積み残しと併せるとおおよそ3,000万円残っているので、2年留学については、複数人が受かったとしても支援はできる。一人で250万から300万が必要になるので、二人同時に留学すると500万ぐらいはかかる。今後も一定のストックを持った上で支援をしていきたい。

西野委員 何年生ぐらいで留学するのか。

教育政策課長 高校2年生の夏から留学する。

西野委員 奨学金は、何に活用するのか。

教育政策課長 学費と渡航費なども含めて申請をいただいている。1年留学では、費用について計画を提出してもらっているが、基本的に1年留学しようとする、60万円を超えてくるので、留学費用ということで学費や渡航費を含めた支援を行っている。

また、生活費については、計画の中では基本的に上がってはこない。ほとんどがホームステイなので、あまり生活費は掛からないと思われる。

教育長 アルメニアの場合もホームステイなのか。

教育政策課長 UWCに関しては全寮制である。1年留学の場合、ほとんどがホームステイになる。

原委員 応募資格は、私立でも認められているのか。

教育政策課長 県内に住んでいる高校生であれば応募資格はある。

原委員 学科別にみた場合、留学するのはどの学科の生徒が多いのか。

教育政策課長 今年度の2年留学は大野高校の普通科、1年留学では福井商業の国際経済科の2名と武生東の国際科の1名であった。また、昨年度は、福井商業1名、武生東1名、藤島2名であった。

教育長 第51号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

◎協議・報告事項

(1) 年稿博物館の博物館相当施設指定について

南部委員 登録博物館にはなれないのか。

生涯学習・文化財課長 登録博物館は、教育委員会が所管する施設であるという規定がある。年稿博物館は知事部局が所管する施設であるので、登録博物館の指定ができず博物館に相当する施設ということになる。

教育長 県内で、博物館に相当する施設は他にどこがあるのか。恐竜博物館などは、何に入るのか。

生涯学習・文化財課長 恐竜博物館や県立美術館などは観光営業部に管理を委任しているが、教育委員会所管の施設であり登録博物館である。相当する施設としては、鯖江市の伊藤柏翠俳句記念館、若狭町立歴史文化館の2つがある。なお、県内には17の登録博物館があり、博物館類似施設は、62か所ある。

(2) 国公立大学入試（前期日程）の結果について

(3) 福井県きぼう応援奨学金の奨学生内定について

教育長 日程第4、第52号議案を議題

生涯学習・文化財課長 資料に基づき説明

教育長 第52号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第5、第53号議案を議題

教育政策課長 資料に基づき説明

教育長 第53号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第6、第54号議案を議題

学校振興課長 資料に基づき説明

教育長 第54号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

教育長            本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言    午後4時55分